社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和05年07月05日

計画の名称	鴨川市宅地耐震化推進事業（防災・安全）		
計画の期間	令和０３年度　～　令和０４年度　(2年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	鴨川市		
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、市の総合的な防災対策の推進を図る。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	第一次スクリーニング（盛土マップ作成）に基づき、第二次スクリーニング計画（既往資料および現地踏査により優先度評価）を作成する。			
	鴨川市内における大規模盛土造成地22箇所の第二次スクリーニング計画の作成	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000519070

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鴨川市	直接	鴨川市	－	－	大規模盛土造成地の変動予測調査（鴨川市）	第二次スクリーニング計画の作成（22箇所）	鴨川市	■	■				7		－
											小計						7		
											合計						7		

案件番号： 0000519070

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 鴨川市建設経済部都市建設課	事後評価の実施時期 令和５年７月 公表の方法 鴨川市ホームページへの掲載による。
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	現地踏査・優先度評価を行うとともに、宅地カルテを作成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
宅地カルテ等をもとに、引き続き必要な調査を進める。	

案件番号： 0000519070

○目標値の達成状況

番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000519070